

日本バレーボール学会 2016年度 調査研究費申請要項

1. 目的

調査研究費は、バレーボールに関する研究に対して助成を行い、研究の促進を図ることを目的とするものである。

2. 採用件数・助成額

2016年度の募集件数 助成額は以下の通りである。

採用件数 若干数 助成額 1件 15万円 (上限)

3. 研究テーマ・内容

研究のテーマ・内容はバレーボールに関する内容とする。また、あらかじめ研究テーマ・内容を設定して募集する場合もある。ただし、2016年度については、特に研究テーマ・内容を設定しない。

4. 申請資格

日本バレーボール学会会員の個人またはグループとする。

5. 申請手続

『調査研究費申請書様式』に必要事項を記入し、申請期限までに以下のメールアドレスに、メール添付で送信すること。

(1) 申請期限 2016年1月8日(金) (必着)

(2) 申請書の送信先 E-Mail : tanakah@ic.daito.ac.jp

〒355-8501 埼玉県東松山市岩殿560 大東文化大学 スポーツ・健康科学部

日本バレーボール学会総務委員長 田中博史 宛

TEL .0493-31-1557 FAX .0493-31-1561

6. 申請手続上の注意

(1) グループで申請する場合、研究代表者が申請者となること。

(2) 研究代表者を含め、共同研究者の全員が、2015年度までの年会費を納入済みであることを確認して申請すること。未納の会員名が記載されていた場合は、無条件で選考対象から除外する。なお、特別会員(顧問等)については、その限りではない。

7. 調査研究費助成の決定

(1) 選考は、選考委員会での結果を受け理事会にて決定する。

(2) 選考に際しては、研究計画・方法の具体性、研究組織の適切性などを考慮するとともに、日本バレーボール学会の知的資産として共有できるものを優先する。

(3) 選考の結果は、総会にて報告され、その後、文書またはメールで通知する。

8. 研究成果の報告等

(1) 研究期間は、2016年4月1日～2017年3月末日までとし、研究代表者は、その研究成果を翌年度発刊予定の機関誌『バレーボール研究』に投稿しなければならない。なお、投稿に際しては、原則として、日本バレーボール学会大会での発表を前提とする。

(2) 研究代表者は、調査研究費の決算報告書を、研究期間終了後の翌月末までに、日本バレーボール学会に提出しなければならない。

(3) 研究成果の発表にあたっては、日本バレーボール学会調査研究費助成に基づくものであることを明記すること。